

王子グループ「木材原料の調達指針」 2020年度進捗状況報告

王子ホールディングス株式会社
資源環境ビジネスカンパニー

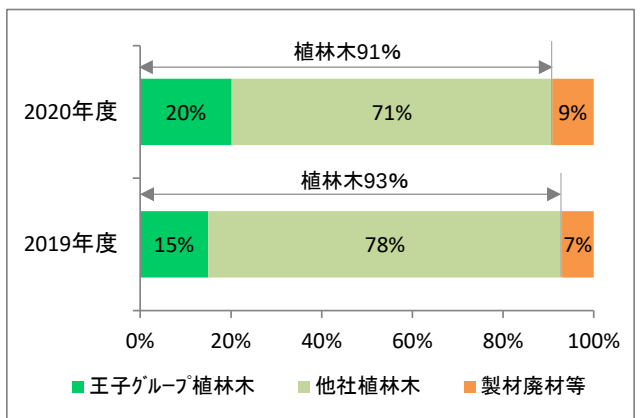
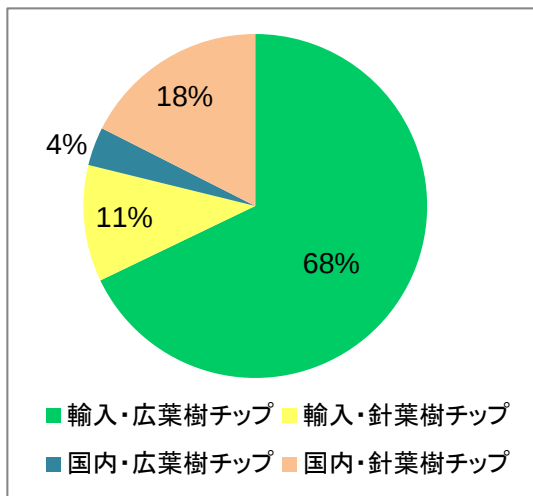
王子グループは「木材原料の調達指針」を定め、持続可能な森林経営により育成される資源を原料とするCSR調達を進めています。その結果については情報公開することを定めておりますので、2020年度の調達実施状況を下記報告します。なお、チップ及びパルプのトレーサビリティレポートの第三者監査報告書も添付しております。なお、2021年3月末の国内社有林は19万ha、海外植林地は26万haに及びます。

2020年度の購入チップのうち、国産チップは調達量の全量を対象に455件、輸入チップは全船を対象に171件、購入パルプについても全量を対象に378件、合計1,004件のトレーサビリティレポートを入手することで「木材原料の調達指針」に従った調達がなされ、トレーサビリティで求める要件に違反がないことを確認しました。

2020年度の購入チップおよび購入パルプの調達構成は下図の通りとなっています。

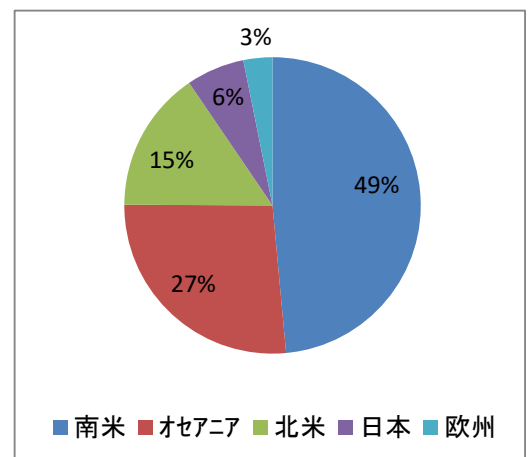
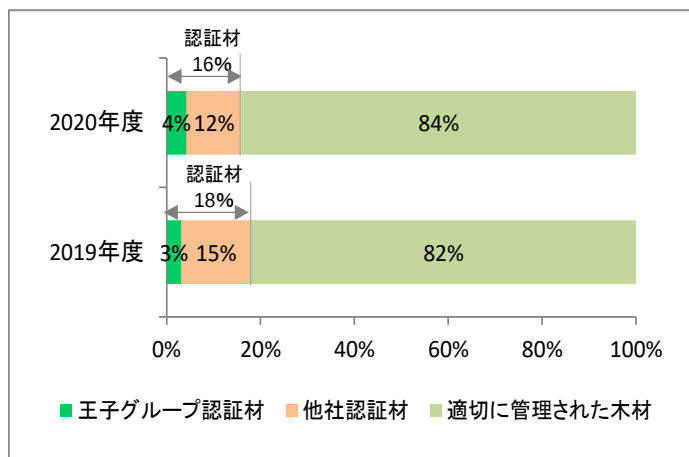
木質チップの調達構成は、輸入チップ79%、国産チップ21%になりました。

輸入チップは全て植林木、もしくは製材廃材です。輸入チップにおける植林木比率は91%、当社植林木比率は20%になります。



輸入チップにおける認証材比率は16%。認証材以外についても、適切に管理された木材等であることを確認した上で調達を行っています。

購入パルプの調達構成は、南米49%、オセアニア27%、北米15%、日本6%、欧州3%になります。





SGS Japan Inc.

OCM ファイバートレーディング株式会社

2020 年度木材原料トレーサビリティレポート に対する第三者監査報告書

【監査目的及び内容】

本監査は、OCM ファイバートレーディング株式会社が木材原料のトレーサビリティの確保を目的として輸入材の各木材原料サプライヤーから入手しているトレーサビリティレポートについて、各レポートが適切に入手され、規定項目の記載内容が適切であることを検証するために、2020 年度木材原料トレーサビリティレポートの運用実績を対象として実施された。

【監査結果】

2020 年度木材原料トレーサビリティレポートは、全サプライヤーから入手され、以下の確認項目の記載内容が適切であったことを確認した。

確認項目：

- (1) 木材原料の産地
- (2) 原料の数量（森林認証材、植林木、天然木、製材廃材等のそれぞれの原料構成数量を含む）
- (3) 各サプライヤーの森林管理方法及び森林認証の取得
- (4) 違法伐採木材が含まれていないこと
- (5) 遺伝子組換え木材が含まれていないこと
- (6) 公的に保護価値が高いと認められた山林を伐採していないこと
- (7) 原料をめぐる重大な社会的紛争がないこと
- (8) 人権の擁護や労働者の権利保護に配慮していること

2021 年 8 月 12 日

認証・ビジネスソリューションサービス事業部長
上級経営管理者

竹内 裕二

SGS ジャパン株式会社 認証・ビジネスソリューションサービス
神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町 134
横浜ビジネスパーク ノーススクエア 3 階

t+81(0)45 330-5020 f+81(0)45 330-5022 www.sgs.com

本報告書は SGS の所有物であり要求に応じて返却されなければならない

本書面は、SGS ジャパン株式会社によって www.sgs.com/terms_and_conditions.htm で参照することができる「監査サービスの一般条件」に従って発行されたものであり、「監査サービスの一般条件」に規定されている責任の制限と補償に関する条項および管轄に関する条項等に従います。
http://www.sgs.com/clients/certified_clients.htm により、本書面が真正なものであることを確認することができます。本書面の内容または体裁について、許可なく、偽造、変造または改ざんすることは違法であり、違反した場合には、法令に基づくあらゆる範囲において罰せられる可能性があります。



王子木材緑化株式会社

2020 年度木材原料トレーサビリティレポート に対する第三者監査報告書

【監査目的及び内容】

本監査は、王子木材緑化株式会社が木材原料のトレーサビリティの確保を目的として各木材原料サプライヤーから入手しているトレーサビリティレポートについて、各レポートが適切に入手され、規定項目の記載内容が適切であることを検証するために、2020 年度木材原料トレーサビリティレポートの運用実績を対象として実施された。

【監査結果】

2020 年度木材原料トレーサビリティレポートは、全サプライヤーから入手され、以下の確認項目の記載内容が適切であったことを確認した。

確認項目：

- (1) 木材原料の産地 *1
- (2) 原料の数量（森林認証材、植林木、天然木、製材廃材等のそれぞれの原料構成数量を含む）
- (3) 各サプライヤーの森林管理方法及び森林認証の取得 *2
- (4) 違法伐採木材が含まれていないこと *2
- (5) 遺伝子組換え木材が含まれていないこと *2
- (6) 公的に保護価値が高いと認められた山林を伐採していないこと *2
- (7) 原料をめぐる重大な社会的紛争がないこと *2
- (8) 人権の擁護や労働者の権利保護に配慮していること *2

*1 再生材以外の木材原料について確認

*2 製材廃材・再生材以外の木材原料について確認

2021 年 8 月 12 日

認証・ビジネスソリューションサービス事業部長
上級経営管理者

竹内 裕二

SGS ジャパン株式会社 認証・ビジネスソリューションサービス
神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町 134
横浜ビジネスパーク ノーススクエア 3 階
t+81(0)45 330-5020 f+81(0)45 330-5022 www.sgs.com

本報告書は SGS の所有物であり要求に応じて返却されなければならない



SGS Japan Inc.

王子グリーンリソース株式会社

2020 年外部購入パルプトレーサビリティレポート に対する第三者監査報告書

【監査目的及び内容】

本監査は、王子グリーンリソース株式会社がパルプのトレーサビリティの確保を目的として国内及び海外の各パルプサプライヤーから入手しているトレーサビリティレポートについて、各レポートが適切に入手され、規定項目の記載内容が適切であることを検証するために、2020 年（ ）パルプトレーサビリティレポートの運用実績を対象として実施された。

（ ）監査対象期間：2020 年 1 月～2021 年 3 月

【監査結果】

2020 年外部購入パルプトレーサビリティレポートは、全サプライヤーから入手され、以下の確認項目の記載内容が適切であったことを確認した。

確認項目：

- (1) 木材原料の産出国
- (2) 原料の構成(森林認証材、森林認証制度に基づく管理木材、植林木、天然木、製材廃材等のカテゴリー別の構成)
- (3) 違法伐採木材由来のものが含まれていないこと
- (4) 遺伝子組み換え木材が含まれていないこと
- (5) 公的に保護価値が高いと認められた山林を伐採していないこと
- (6) 原料をめぐる重大な社会的紛争がないこと
- (7) パルプ漂白工程に ECF もしくは TCF（塩素ガスを使用しない漂白方法）が用いられていること

2021 年 8 月 12 日

認証・ビジネスソリューションサービス事業部長
上級経営管理者

竹内 裕二

SGS ジャパン株式会社 認証・ビジネスソリューションサービス
神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町 134
横浜ビジネスパーク ノーススクエア 3 階

t+81(0)45 330-5020 f+81(0)45 330-5022 www.sgs.com

本報告書は SGS の所有物であり要求に応じて返却されなければならない



王子キノクロス株式会社

2020 年外部購入パルプトレーサビリティレポート に対する第三者監査報告書

【監査目的及び内容】

本監査は、王子キノクロス株式会社がパルプのトレーサビリティの確保を目的として各パルプサプライヤーから入手しているトレーサビリティレポートについて、各レポートが適切に入手され、規定項目の記載内容が適切であることを検証するために、2020 年（ ）パルプトレーサビリティレポートの運用実績を対象として実施された。（ ）監査対象期間：2020 年 1 月～2021 年 3 月

【監査結果】

2020 年外部購入パルプトレーサビリティレポートは、全サプライヤーから入手され、以下の確認項目の記載内容が適切であったことを確認した。

確認項目：

- (1) 木材原料の産出国
- (2) 原料の構成(森林認証材、森林認証制度に基づく管理木材、植林木、天然木、製材廃材等のカテゴリー別の構成)
- (3) 違法伐採木材由来のものが含まれていないこと
- (4) 遺伝子組み換え木材が含まれていないこと
- (5) 公的に保護価値が高いと認められた山林を伐採していないこと
- (6) 原料をめぐる重大な社会的紛争がないこと
- (7) パルプ漂白工程に ECF もしくは TCF（塩素ガスを使用しない漂白方法）が用いられていること

2021 年 8 月 12 日

認証・ビジネスソリューションサービス事業部長
上級経営管理者

竹内 裕二

SGS ジャパン株式会社 認証・ビジネスソリューションサービス

神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町 134

横浜ビジネスパーク ノーススクエア 3 階

t+81(0)45 330-5020 f+81(0)45 330-5022 www.sgs.com

本報告書は SGS の所有物であり要求に応じて返却されなければならない